



令和 5 年度 JEES 留学生奨学金 (修学)

奨学生の声

◆JEES 留学生奨学金 (修学)



早稲田大学
向 凌萱さん
(中国)

このたびは、貴財団の JEES 留学生奨学金(修学)に採用いただき、深く感謝申し上げます。

採用の通知を受け取ったとき、私の心はあふれる喜びでいっぱいになりました。長い期間の努力と期待が一瞬にして実りとなり、その喜びは筆舌に尽くしきれません。この採用は、私のこれまでの取組が正しく、そして価値あるものであったことの証であると感じています。新しいスタートラインに立ち、これからの挑戦への意気込みを新たにしました。

私は現在、博士課程に進学し、可能であれば研究者としての道を歩みたいと考えています。貴財団の JEES 留学生奨学金(修学)は私の学業を強力に支え、この夢を実現するための大きな後押しとなります。

研究者としての道を歩む上で、私の最終的な目的は社会への貢献です。実家である中国武漢でコロナのパンデミックが発生した際の医療関係者の献身的な姿は私に大きな影響を与え、何らかの形で医療コミュニティへの貢献をすることを心に決めました。研究活動は知識の追求だけでなく、社会に実際の影響を与えるものであると信じています。また、私は留学生としての立場を大切にし、国際社会に貢献できる存在となることを目指しております。多様な背景を持つ人々と協力し、国際的に活躍する人材となること、そして人間の幸福とより良い生活を追求する学問である人間科学において、さらなる進歩を遂げることを心より願っております。

この度は、私の学業や研究活動を支えてくださる奨学金を授与していただき、心からの感謝の気持ちでいっぱいです。

卒業までの間、悔いの無いように充実した毎日を過ごしたいと思います。